

風流印字

●発行
 (株)和歌山印刷所
 〒640-8412 和歌山市狐島609-9
 TEL.073-451-4111
 FAX.073-452-2631

●発行年月日
 2019年6月1日

新元号「令和」になって早1ヵ月、身の回りに変化はありましたか？
 こんにちは！和歌山印刷所、通称「わいん」です。
 皆さんの会社の考え方・理念はどのようなものですか？
 今回は弊社の社員教育にも関係する「フィロソフィ」についての特集です。

■会社経営におけるフィロソフィ

フィロソフィとは、元はギリシャ語で「知恵を愛する」を意味し、そこから転じて「哲学」と訳されます。人生観や行動原則の意味で用いられることもありますが、会社経営においては「経営哲学」や「経営理念」を意味します。多くの経営者や成功者はそれぞれ独自のフィロソフィをもって行動しており、弊社はその中でも、京セラ創業者の稲盛和夫氏が掲げる「京セラフィロソフィ」をベースにした、「わいんフィロソフィ」に基づいて経営しております。

■わいんフィロソフィ

世界にその名を轟かせる京セラと、地域においての中小印刷会社である和歌山印刷所では、創業の経緯や規模など何もかも異なるので、単純にそのフィロソフィを適用できるわけではありません。しかし、京セラフィロソフィとは、「人間として何が正しいのか」、「人間は何のために生きるのか」という根本的な問いに向き合いながら困難を克服していく中で学んだ人生や仕事の指針です。そんなことは当たり前のことだと思われるかもしれませんが、その「当たり前のこと」をまっすぐやり続けたからこそ、京セラは世界的企業に発展してきたのです。弊社もその後続くべく、京セラフィロソフィの考え方に倣いながら、仕事と向き合い続ける毎日です。

■フィロソフィ勉強会

弊社では「わいんフィロソフィ」を共有するために、毎月5回の勉強会を催しております。部門毎や混合で従業員が5つのグループに分かれ、各グループ内においてフィロソフィの一節に対して感じたことをひとりずつ述べていき、優れた着眼点からの意見は表彰されます。フィロソフィを通して会社が目指す方向や価値観を従業員が互いに共有することで、ベクトルを同じにして仕事に向き合うとともに、部署を問わず従業員全員が、それぞれ「いま感じていること」を述べることにより、普段の仕事で関わる人が少ない人のことを知るきっかけにもなっています。

次の機会には、稲盛和夫氏に影響を与えた中村天風氏のことや、「わいんフィロソフィ」の具体的な内容についてもご紹介したいと思います。



風流印字(ふうりゅういんじ) 風流韻事」の造語。興味深い記事を書いた印刷物の意。

わいわい探検隊!

総務次長なおやんが会社の
インサイドをレポートします!



「チャイムが鳴る!？」

読者の皆様は、始業などの時間の合図はあるのでしょうか?わいんでは、定刻にチャイムが鳴ります。1日になるチャイムは全部で5回。8時30分・12時・13時・17時30分、そして19時30分です。8時30分と17時30分は、始業と終業です。12時と13時は昼休みの始まりと終わり。最後の19時30分ですが、なぜその時間にチャイムが鳴るのかよくわかりません。

今回の写真に専用アプリを入れて読み取ってもらうとわいんのチャイムの動画を見ることができます。チャイムの鳴る仕組みがとてもアナログなことに驚くと思います。是非ご覧ください。



ARアプリ「COCOAR2」を起動して、左の写真をかざすと動画を見ることができます。

下記のQRコードから [App Store](#)・[Google Play](#) いずれかにアクセスし、ARアプリ「COCOAR2」を無料ダウンロードしてください。

iPhone



Android



印刷七転び八起き

ちよと印刷で小断をひらつ

題目 バリアブル印刷

喜八「おい弥七、昼飯でも食べにいかねえか？」

弥七「ちよととそれどころじゃないさ。宛名書きが忙しくてね」

喜八「……こいつあ郵便番号が空いてるがいいんで？」

弥七「本当かい！書き漏れてたのか……」

喜八「そりゃあ、手書きならそんな間違いもあるわな。今からでも『バリアブル印刷』で

頼めばいいんじゃないかねえか？」

弥七「……ちよとと詳しく教えちゃくれねえか？」

喜八「『バリアブル印刷』ってのは可変印刷とも言つて、それぞれ違う内容で印刷できる

のさ。だから宛先のとこだけ変えて印刷すりゃあ、こんな面倒な手間が省ける」

弥七「印刷つてよ、たしか版を使って同じものを刷つていくんだろ？宛先全部の版を出

して刷つてくのか？」

喜八「前にオンデマンド印刷って教えただろ。それなら版を出さずにデータから直接印

刷するもんで、毎回内容が変えられるのさ」

弥七「なるほどね、そんな便利な方法があったとは……」

喜八「宛名書きだけじゃなくて、チケットの連番やピンゴ

カードとかにも使われているぜ」

弥七「なら早速頼んでみようか」

喜八「宛名書きと日替わり定食は毎回中身が違つほう

がいいつてね。『あき(空き・飽き)がねえから助かる

のさ」

どうもお後がよろしいようで。



●バリアブル印刷について

バリアブル印刷とはデータベースから情報を抽出し、1枚ずつ内容の違う可変印刷を行うことです。プロが行うバリアブル印刷は、文字情報だけではなく画像の差し替えや、バーコードの生成などWordや年賀状ソフトでは表現できない可変印刷が可能となります。



走れ、営業マン!!



5年ぶりの東京出張は……

植中 幸一(営業部長:59歳)です!

東京営業所開設に伴い、月に一度の頻度で応援に行くことになり、先日東京営業所に出張いたしました。飛行機、電車を乗り継いで約3時間。約5年ぶりの東京はオリンピックの環境整備が進んでいる様で、喫煙場所もなくなり大変綺麗になっている印象でした。営業所で一人奮闘している椿原君と得意先を訪問したのはいいのですが、車での移動が大半な小生には、徒歩での移動約2時間は足腰への負担が半端なく、運動不足を痛感した次第です。次回訪問時には、スニーカー等持参するなど対策を考えたいものです。



五輪は来年、今年はラグビー!

辻本 英雄(営業部係長:50歳)です!

今年は日本でラグビーのワールドカップが開催されます。前回の大会で五郎丸選手でちよととブームになりましたが、まだまだルールは解りにくいしマイナーなスポーツです。私も高校生の時にラグビーを始めました。その時ちよとスクールウォーズがテレビでやってる時でそのモデルとなった伏見工業高校と近畿大会で対戦して0-98で大敗し、社会人になってからは7年連続日本一の神戸製鋼と国体近畿予選で対戦し、またもや0-98と県外にでると負けっぱなしでした。それでも38歳まで続けましたから好きなんでしょうね。ぜひ、皆さんもワールドカップを見てください。



和歌山印刷所ニュースレター・アンケートのコーナー

今回の記事で印象に残った記事などがありましたら下記のチェックボックスにチェックを入れ、感想をご記入の上で FAX を送っていただくとクオカード(500円分)を抽選でプレゼントいたします。(FAX/073-452-2631)

特集「フィロソフィ」 わいわい探検隊 印刷七転び八起き 走れ、営業マン!!

ご意見・ご感想等(御社名/ 氏名/)

編集後記

先日、全国的に大雨が降りましたね。東京では昼頃がピークで、風も強かったため、傘が壊れて濡れ鼠になってしまった方もいらっしゃると思います。和歌山にいた頃はほとんどが車移動でしたが、東京では電車と徒歩がメインなので、足元の状態が死活問題になることを痛感いたしました。どうしても地上を歩かなければいけない場面はあるものの、地下道を使える場所はうまく活用していきたいですね。これから梅雨になり、天気荒れる日も増えるでしょうから、レインブーツの導入も検討したいと思います。

(編集長: 椿原健太)